

茨高はとても良い高校だと心の底から思う

M. S.

上智大学 経済学部 経営学科 進学

ひたちなか市立 佐野中学校 卒業

私は国際教養コースに所属していました。私の国際教養コースへの印象は「自分のやりたいことができるコース」です。2年生で全員行う約半年間の留学はその代表で、全く新しい環境で日本ではできないことや今までしたことのないものに挑戦できます。私はチームスポーツをしたことがなかったので、現地の学校のサッカー部に所属しました。また、料理のクラスやカトリックの教えに基づいて行われる道徳のクラスなど日本にはない学習を行いました。正直私は留学中、常に日本に帰りたいてと考えていましたが、あとから振り返ると充実した時間を過ごすことができたと感じます。少しためらいのあることに取り組むことで自らの成長につながると実感しました。留学だけではありません。国際教養コースのカリキュラムにある協働探究ゼミでは、地域・社会の課題を解決するために友人とグループで活動します。私は留学から帰ってきたあと、水戸をより活気よくするためのイベントを開催しました。高校生でありながら、企業とメールを交わし、市役所や警察署に足を運び書類を提出しました。様々な人々の協力もあり、イベントは無事成功を収めました。このようなことができるのは茨高、また国際教養コースならではの思いです。

私は水泳部に所属していました。部活動をして良かったと思う点は交友関係を広げることができる点です。部活動で得た友達とは一緒に登下校するようになりましたし、休日にボウリングやカラオケによく行きました。部活動に入ったことでより多くの友人と、より充実した3年間を過ごせたと思います。

私が茨高に入った理由は、正直に言うと「なんとなく」というのが最も近いかもしれません。私は高校受験時、県立高校を目指していたのですが目標が高く、冗談で「落ちたら海外へ行く」とよく言っていました。それがどういうわけか半分現実になってしまったのです。実際はかなり良い学校で学習面はもちろんのこと、かなり自由な雰囲気の中、楽しい3年間を送ることができます。留学や大学受験、卒業後の住まいのことまで友人らと助け合い、先生方は手厚いサポートをしてくださいました。今では茨高はとても良い高校だと心の底から思います。「なんとなく」でも入ってみると、楽しい環境で成長して卒業できると思います。

大学では経済や経営学を学ぶ予定です。正直、具体的な夢はまだ見つかっていません。しかしこれからの多くの挑戦をして、楽しみながら自分を成長させるとともに、仕事としたいものを見つけられるように頑張ります。